

科目名	観光行政実習	科目分類	■専門科目群 □総合科目群		
			国際観光学科	□必修 ■選択	
			学科	□必修 □選択	
英文表記	Tourism Administration Practice	開講年次	□1年 □2年 ■3年 □4年		
		開講期間	□前期 □後期 □通年 ■集中		
ふりがな	わたなべ たけし	実務家教員担当科目		修得単位	4単位
担当者名	渡 部 毅	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用		
授業のテーマ	市町村の観光課における職場実習を通じて、観光行政を担う行政のしごとを把握できるようになる。				
到達目標	職場実習を通じて、地方行政に携わる公務員としての職務内容のあらましを把握することができる。地域のために働くことの意義を理解し、卒業後の進路について具体的に考えられるようになる。				
授業概要	地方自治に関する講義および市町村観光課での職場実習を通じて、地方公務員としての仕事内容や職場を把握し、地域のために働くことの意義についての理解を深める。職場体験は2週間から1か月程度を予定していますが、コロナ禍でワクチン接種その他平時と異なる行政課題が地方自治体に生じているため、就業体験が実施できなくなる可能性があります。その場合は、単位取得ができなくなりますので、留意すること。				
授業計画					
第1回	ガイダンス 授業の目的	第32回	職場実習②③		
第2回	観光における行政の役割	第33回	職場実習④		
第3回	地方公共団体の組織の概要	第34回	職場実習⑤		
第4回	地方公共団体のしごと	第35回	職場実習⑥		
第5回	地方公務員の身分	第36回	職場実習⑦		
第6回	職場実習とは何か	第37回	職場実習⑧		
第7回	職場実習の心がまえ	第38回	職場実習⑨		
第8回	社会人としてのマナー①	第39回	職場実習⑩		
第9回	社会人としてのマナー②	第40回	職場実習⑪		
第10回	職場実習①	第41回	職場実習⑫		
第11回	職場実習②	第42回	職場実習⑬		
第12回	職場実習③	第43回	職場実習⑭		
第13回	職場実習④	第44回	職場実習⑮		
第14回	職場実習⑤	第45回	職場実習⑯		
第15回	職場実習⑥	第46回	職場実習⑰		
第16回	職場実習⑦	第47回	職場実習⑱		
第17回	職場実習⑧	第48回	職場実習⑲		
第18回	職場実習⑨	第49回	職場実習⑳		
第19回	職場実習⑩	第50回	職場実習㉑		
第20回	職場実習⑪	第51回	職場実習㉒		
第21回	職場実習⑫	第52回	職場実習㉓		
第22回	職場実習⑬	第53回	職場実習㉔		
第23回	職場実習⑭	第54回	職場実習㉕		
第24回	職場実習⑮	第55回	職場実習㉖		
第25回	職場実習⑯	第56回	事後指導① 職場実習の振り返り		
第26回	職場実習⑰	第57回	事後指導② 職場実習のまとめ		
第27回	職場実習⑱	第58回	職場体験報告会		
第28回	職場実習⑲	第59回	公務員試験の概要と対策①		
第29回	職場実習㉑	第60回	公務員試験の概要と対策②		
第30回	職場実習㉒	第61回	定期試験		
第31回	職場実習㉓				
授業時間外の学習	普段から、常に社会人としてのマナーを意識して、大学生活を送ること。 新聞やニュースを毎日確認し、社会の動きを把握しておくこと（2時間程度）				

履修条件 受講のルール	将来、地方自治体職員として行政に携わることを考えている学生。 なお、地方自治についてより深く学びたい学生は、法律学科３年次で開講している地方自治法を履修してください。令和３年度は、後期開講科目になっています（２単位）。
テキスト	適宜、資料を配布します。
参考文献・資料	稲継裕昭『地方自治入門』（有斐閣・2011 年） 折戸晴雄他編『インターンシップ入門』（玉川大学出版部・2015 年）
成績評価の方法	試験（20％）、実習での成果（50％）、授業中の課題作成・報告会での発表（30％） 上記評価項目を基にして総合的に判断します。 ・出席回数が規定に満たない場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、試験を受けることができません。 ・出席確認時に不在だった場合は、欠席扱いとします。 ・授業中に無許可で退出した場合は欠席とします。 ・授業の理解、および予習復習が充分であることを確認するため、授業中に小テストを行います。
オフィスアワー	火曜日 10：00～11：00 および木曜日 15：00～16：00 としますが、所用により不在の場合もあります。研究室に在室していて差し障りがなければ、上記時間以外でも対応いたします。
成績評価の基準	秀(100～90 点)、優(89～80 点)、良(79～70 点)、可(69～60 点)、不可(59 点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	職場実習を通じて、行政のしごとについて理解を深めましょう。